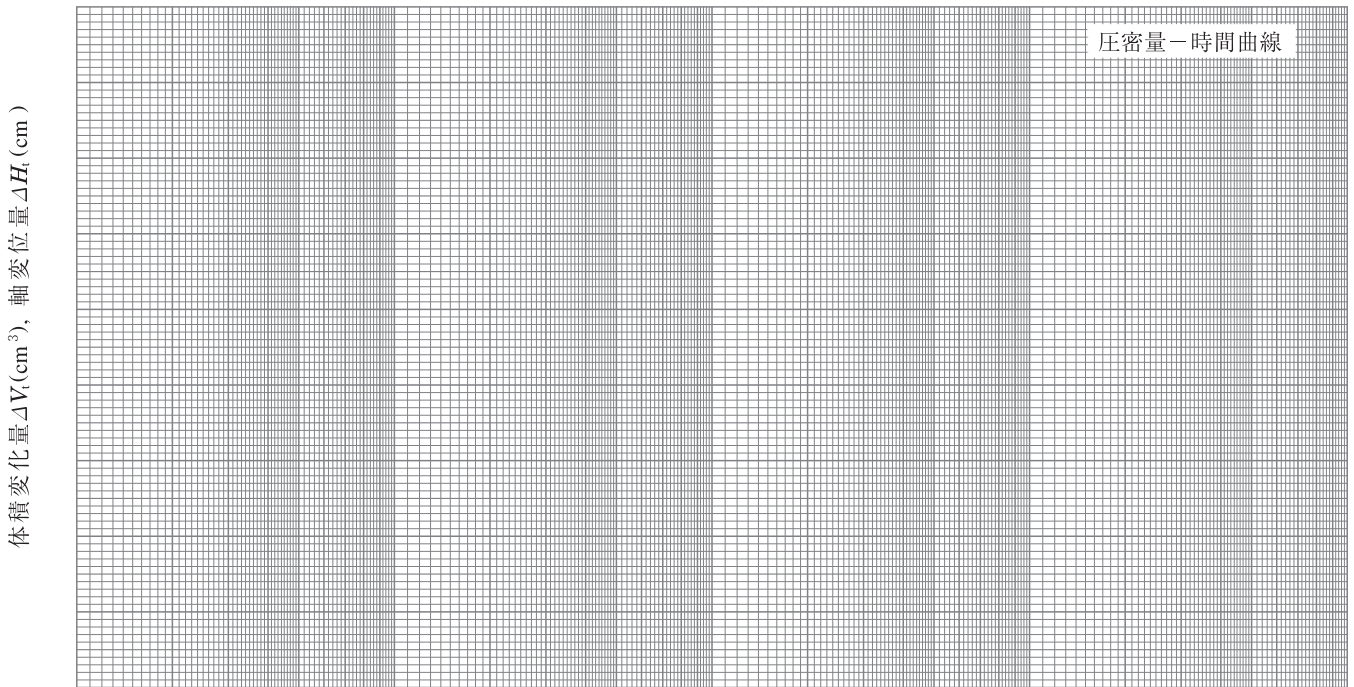


調査件名 _____ 試験年月日 _____

試料番号 (深さ) _____ 試験者 _____

試料の状態 ¹⁾			4)
供試体の作製方法 ²⁾			4)
土質名称		圧密中の排水方法	
土粒子の密度 ρ_s ³⁾ g/cm ³			
供試体 No.			
試験条件	セル圧 σ_c kN/m ²		
	背圧 u_b kN/m ²		
	圧密応力 σ'_c kN/m ²		
圧密前	高さ H_0 cm		
	直径 D_0 cm		
	間隙比 e_0 ³⁾		
圧密後	圧密時間 t_c min		
	体積変化量 ΔV_c cm ³		
	軸変位量 ΔH_c cm		
	体積 V_c cm ³		
	高さ H_c cm		
	炉乾燥質量 m_s g		
	乾燥密度 ρ_{dc} g/cm ³		
間隙比 e_c ³⁾			
間隙圧係数 B	等方応力増加量 $\Delta\sigma$ kN/m ²		
	間隙水圧増加量 Δu kN/m ²		
	測定に要した時間 min		
	B 値		



特記事項 _____

1) 試料の採取方法, 試料の状態 (塊状, 凍結, ときほぐされた) 等を記載する。
 2) トリミング法, 負圧法の種別, 凍結試料の場合は解冻方法等を記載する。
 3) 必要に応じて記載する。
 4) 必要に応じて粘性土の場合は液性限界, 塑性限界, 砂質土の場合は最小乾燥密度, 最大乾燥密度等を記載する。

[1 kN/m² ≒ 0.0102 kgf/cm²]